

第5回国際フォーラム 「越境する人文知」

主催：研究部門「東アジアの人文知」

共催：中国現代文化研究所

日時：2017年7月26日(水)10:00～18:40 場所：39号館5階第5会議室

開会の挨拶 千野拓政(10:00～10:05)

閉会の挨拶 河野貴美子(18:35～18:40)

1. 寿舒舒 (浙江農林大学) <10:05～10:40>

「江戸時代における中国絵画書籍の受容—唐船持渡書を中心に—」

2. 閻秀 (中国湖南師範大学) <10:40～11:15>

『万葉集』における鶴の歌——漢籍受容の視点から」

3. 王亜楠 (早稲田大学) <11:15～11:50>

「武田泰淳『ひかりこげ』論
——「光の輪」・「我慢」による人肉食の解説——」

4. 林振岳 (復旦大学) <13:00～13:35>

「倉石武四郎《舊京書影提要》稿本について」

5. 陳竺慧 (早稲田大学) <13:35～14:10>

「野村篁園の填詞における「領字」について」

6. 周健強 (北京大学) <14:10～14:45>

「日本蔵《狐媚叢談》と《狐媚鈔》版本考」

7. 張慧倫 (浙江大学) <14:55～15:30>

「日本の耽美小説の中国への流入とその影響」

8. 徐楠 (北京外国語大学) <15:30～16:05>

「日本語の接尾辞「化」の統語機能について」

9. 楊玲 (北京外国語大学) <16:05～16:40>

「新聞見出し表現の日中対照研究」

10. ジョン・ビョンミン <16:50～17:25>

「直前を表す副詞」

11. 呂妍 (早稲田大学) <17:25～18:00>

「程度表現における同形反復についての日中対照研究」

12. 金少華 (浙江大学) <18:00～18:35>

「李善注引《毛詩》考異」

* どなたでもご聴講いただけます

お問合せ先：千野拓政研究室 03-5286-3695 t-senno@waseda.jp